

修了生の活躍事例

東北能開大への入校動機

専門知識や技術を学び、技術職としてそれらを活かした仕事をするため。学費が他学校に比べて抑えられることや2年制のコースもあったこと。

大学校の後輩へのコメント

資格取得に関して分からないことを気軽に先生方に質問できる環境にいるうちに将来必要となる資格や難易度の高い資格にどんどん挑戦した方が良いと思います。社会人になると学生時代ほど時間に余裕が無くなります。

盛岡セイコー工業株式会社

佐藤 克朗さん

東北職業能力開発大学校

専門課程

電気エネルギー制御科

令和元年度 修了



就職先企業での活躍

佐藤 克朗さんの業務

在学時に電気工事士の資格を取得していたので、工場内の電気工事をする際に役立っています。また、各職場からの工事依頼に対応するため様々な工具を使用するので、実習で学んだこと（使用方法・気を付けること）などが役立っています。

将来の目標

今の職場の仕事内容は建物の補修や職場の環境改善の他、自然環境保護・生物多様性に関する業務など多岐にわたり、様々な知識や技術が求められています。先輩方は各職場からの要望に素早く対応していますが、自分一人では対応出来ない業務がまだまだ沢山あり、先輩方の助けを借りてクリアしています。知識・技術・経験を蓄積し、少しでも早く独り立ち出来るようになりたいと考えています。また、電気主任技術者の資格取得にも挑戦しているので、資格を取得し仕事の幅が広がれたらと思います。



環境イベントで説明を行う佐藤さん

職場の上司からの声

現在の仕事の様子

性格的に穏やかで控え目であることから、普段も自ら進んで前に出ることはありませんが、何事にも興味を持って取り組む姿勢で業務にあたっています。現在は、主に社内の建物補修や各職場からの職場環境改善等に対する工事を担当していますが、会社の環境イベント等の対外活動では積極的な行動が多々見受けられますので、内に秘めた行動力が近頃は見え始めてきました。今後、様々な意味で期待が持たれる人材です！



環境管理課 課長
青木 悟 様

仕事に対する評価

業務に取り組む上で感じた疑問点・課題点を最初に確認する様に心掛けておりその場凌ぎ的（やりながら）な対応となっていない点を高く評価しています。今後は、これまでのやり方に捉われない独自の考え方も周りの関係者へ共有し新しい仕事の進め方を確立してもらいたいと考えています。

今後期待すること

職場の中ではダントツに若い人材であると共に職場に活気を与えてくれる人材であると感じています！結果を恐れることなく、失敗を恐れずに様々なことにチャレンジをして社内外から信頼される人材になって欲しいと思います。

盛岡セイコー工業株式会社（岩手県岩手郡雫石町）

盛岡セイコー工業株式会社は、1970年に岩手山を望む、岩手県・雫石に設立。美しく厳しい自然の中で培われてきた「ものづくり」の精神が脈々と受け継がれています。ものづくり企業であるわたしたちにとって、時計製造にこれほど最適な場所は他にはありませんでした。熟練技能士たちの卓越した技術から産み出される高級機械式腕時計は、弊社内にあるグランドセイコースタジオ 雫石で組立てられています。また、アナログクォーツムーブメントは高度に自動化されたシステムによって、正確かつスピーディーに製造されています。わたしたちは世界屈指のウォッチ製造企業としての誇りを胸に、熟練技能と先進技術の融合、そして恵まれた環境や地域文化との調和を図りながら、世界に愛されるものづくり企業を目指しています。そしてセイコーグループのウォッチ生産拠点として、世界的にもトップクラスの製品を提供し続けています。

現在 東北職業能力開発大学校の修了生 3名が活躍

